

令和元年8月30日

かほく市議会議長 安達 肇 様

予算決算常任委員会委員長 杉本 成一

平成30年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・市民文教分科会において審査が終了し、8月30日に開催した予算決算常任委員会において、別添の分科会長の報告のとおり決定したので報告いたします。

令和元年8月30日

予算決算常任委員会
委員長 杉本 成一 様

予算決算常任委員会
総務建設分科会長 竹内 幹雄

議会による行政評価報告書

総務建設分科会における審査が終了しましたので、「平成30年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出
8月19日 現場視察
- ・市道長柄町1号線道路災害復旧工事
 - ・潮見台公園駐車場拡張工事
 - ・高松駅駐輪場改築工事
- 都市建設課、上下水道課、産業振興課
- 8月21日 総務課、企画情報課
結果集約
2. 審査方法 : 平成30年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、改善を要するもの、縮小を求めるものがあることから、引き続き職員の創意工夫や努力することを期待する。

【個別事業】

○区道等生活道路整備補助（都市建設課）

区道は生活道路であり、市民から多くの要望があることから、要望に対し応えていくことを求める。

補助率（地元負担率3割）について、地元の負担が更に軽減されることを望む。

○生活道路維持修繕（都市建設課）

日常生活で利用する生活道路であり、目標値（予算枠の拡大）、実績値の更なるアップを求める。

地区要望の内容を関係者と協議し、更なる効率的な整備を行うことを求める。

○上水道施設整備事業（老朽管更新）（上下水道課）

想定外の災害に備え、安定した給水の確保に向け、全力で取り組むことを求める。

耐震化率の向上に向け、計画的な更新を求める。

○農業の新たな担い手確保対策（産業振興課）

補助対象者を60歳まで引き上げたことは評価する。

後継者に対しての補助制度の創設を望む。

○かほく市特産品ブランド認証制度（産業振興課）

各特産物の商標登録や販路拡大を支援し、ブランド化することを望む。

○かほく四季まつり事業補助（産業振興課）

かほく四季まつりへの来場者数の増加に向け、マンネリ化しないように内容の新たな企画提案を求める。

○定住促進用宅地活用促進事業（一般財産管理事業）（総務課）

目標値を大きく上回っており、引き続き残りの宅地の売り払いを望む。

残りの区画については、価格を見直すなど、売り払いできるよう期待する。

○空き工場調査事業（企画情報課）

行政として関与することについては、難しいと判断する。

今後は、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会と連絡を密にし、照会対応件数を増やすことを求める。

○スポーツ「婚活」出会いサポート支援事業（企画情報課）

主催者側に行政として意見を述べられるような環境を構築することを求める。

8年間の実績を踏まえ、事業の廃止も視野に入れ、再考すべきである。

○ファミリー移住者家賃助成制度（企画情報課）

平成 30 年度の単年度事業で、平成 31 年度は条件を緩和し、新しい制度へ移行したことを確認。

今後は、新しい制度の PR に努めていくことを求める。

4. まとめ :

当分科会の所管には、社会資本整備を中心としたまちづくりや産業振興などの活性化、定住人口・交流人口の増加策の事業があり、今後新たな課題が想定される。

その課題については、時代に応じたニーズを的確に把握し、特色のある施策の展開を期待し、更なる活力のあるまちづくりに期待する。

以上

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	都市建設課	区道等生活道路整備補助	—	60

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		90

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・制度内容について確認。 ・事業実施状況・内容について、3箇所であることを確認。(森、大崎、横山) ・過去の実施件数について確認。 ・区道と市道の区分について確認。(市道の定義について) ・すべての要望に対しての実施箇所であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・区道は生活道路であり、市民から多くの要望があることから、要望に対し応えていくことを求める。 ・補助率(地元負担率3割)について、地元の負担が更に軽減されることを望む。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	都市建設課	生活道路維持修繕	継続	61

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・地区要望の流れについて確認。 ・採択されなかった箇所については、次年度以降も要望を出してもらっていることを確認。 ・採択の順番について確認（地区からの優先順位（浸水冠水）を重視） ・地区要望で消雪事業について水源の確保などの問題があり、新規採択は難しい。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活で利用する生活道路であり、目標値（予算枠の拡大）、実績値の更なるアップを求める。 ・地区要望の内容を関係者と協議し、更なる効率的な整備を行うことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	上下水道課	上水道施設整備事業（老朽管更新）	継続	82

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・耐震管の種類等について確認。 ・昨年実施の6地区の口径について確認。 ・給水管に鉛管を使用しているのは、1300件であり、あと4年間で終わらせたい。 ・給水管の改修は、他事業と調整しながら行っていく。 ・石綿管は、更新済みであることを確認。 ・他市町の耐震化工事について確認（県内で11位）

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・想定外の災害に備え、安定した給水の確保に向け、全力で取り組むことを求める。 ・耐震化率の向上に向け、計画的な更新を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	産業振興課	農業の新たな担い手確保対策	—	50

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		60

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度からの新たな制度であり、対象者を45歳から60歳まで引き上げたことを確認。 ・販路の拡大は、農業者JAが主体となっていて行っていることを確認。 ・後継者に対する補助制度でないことを確認。 ・リタイヤに対する補助金返還は無いが、市として新規就農者がリタイヤしないようにJAなどと共同でバックアップしていくことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者を60歳まで引き上げたことは評価する。 ・後継者に対する補助制度の創設を望む。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	産業振興課	かほく市特産品ブランド認証制度	—	56

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度創設の制度である ・認証品の商標登録の状況は不詳であることを確認。 ・今後商品のPRの仕方について確認。 ・市としては、認証商品の販売について、後方支援を行うことを確認。 ・ブランド品とするには、多くのロットが必要であることが問題である。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・各特産物の商標登録や販路拡大を支援し、ブランド化することを望む。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	産業振興課	かほく四季まつり事業補助	—	58

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・四季まつりの内容は、まつり実行委員会、企画運営委員会で決定することを確認。 ・サマーフェスタは、29年度より、イオンとアーティストライブを開催していることを確認 ・冬のまつりについては、来場しやすいような方策を実行委員会等に提案することを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
4	6 拡充する	・かほく四季まつりへの来場者数の増加に向け、マンネリ化しないように内容の新たな企画提案を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	総務課	定住促進用宅地活用促進事業(一般財産管理事業)	改善	1

1 項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		95

3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット活用は評価する。以前の方法について確認。(HPで載せて、入札を行っていた。) ・ネットでの購入者は、ほとんどが企業であることを確認。 ・電柱広告は高松、木津、松浜地区であることを確認。 ・土地購入者は、3年以内に住宅建設する条件をつけていることを確認。
--

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値を大きく上回っており、引き続き残りの宅地を売り払いを望む。 ・残りの区画については、価格を見直すなど、売り払いできるよう期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	企画情報課	空き工場調査事業	改善	3

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	10	5	5

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		40

3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き工場の抽出方法について確認。（防災環境対策課の調査結果） ・ 現在は、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会と連携していることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
3	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政として関与することは、難しいと判断する。 ・ 今後は、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会と連絡を密にし、照会対応件数を増やすことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	見直しのうえ縮小する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	企画情報課	スポーツ「婚活」出会いサポート支援事業	—	7

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	10	10	5	5

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	30
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ婚活イベントの内容は「社交ダンス」であることを確認。 ・参加者の年齢制限は、主催者側で設定していることを確認。 ・過去のスポーツ婚活の内容（ボウリング、ゴルフなど）を確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
3	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者側に行政として意見を述べられるような環境を構築することを求める。 ・8年間の実績を踏まえ、事業の廃止も視野に入れ、再考すべきである。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
見直しのうえ縮小する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	企画情報課	ファミリー移住者家賃助成制度	—	9

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	—	—	—	—

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
—	6 きわめて良好である 100点	—
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度からの新規事業であることを確認。 ・今後、条件を緩和し新しい制度へ移行することを確認。（UIJターン） ・県内では、コマツが小松市に研修機能を移転したが、石川中央広域圏内では、皆無であったことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
1	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の単年度事業で、平成31年度は条件を緩和し、新しい制度へ移行したことを確認。 ・今後は、新しい制度のPRに努めていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
休止・廃止する		

令和元年8月30日

予算決算常任委員会
委員長 杉本 成一 様

予算決算常任委員会
市民文教分科会長 金子 猛

議会による行政評価報告書

市民文教分科会における審査が終了しましたので、「平成30年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出
8月23日 現場視察
 - ・宇ノ気第3学童施設整備
 - ・外日角小学校長寿命化改修工事（1期工事分）
 - ・うのけ総合公園リニューアル工事学校教育課、生涯学習課、長寿介護課、健康福祉課
8月26日 防災環境対策課、子育て支援課
結果集約
2. 審査方法 : 平成30年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

昨年度の審査結果で議会として「改善」とした事業の現在の取り組みを確認した。審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、使いやすい制度にするなど改善を要するものもあることから、引き続き職員の創意工夫・努力することを期待する。

また、一部の事業においては、「目的」と「指標」の整合性が取れないものもあり、指標の見直しを求める。

【個別事業】

○図書館司書配置事業（学校教育課）

小学生に更に読書の習慣をつけるために、図書館司書を増員することを望む。
中学生の読書時間を増やすための新たな施策を検討することを求める。

○外国語指導助手配置事業（学校教育課）

事業内容は評価するが、実績が伴っていない。
指標の内容を達成していない学校があることから改善を求める。

○地域活動補助金（生涯学習課）

申請件数が少ないので、周知方法の工夫を求める。
若い世代が活用しやすいように、制度の内容や周知方法の工夫を求める。

○学校を核とした地域力活性化事業（生涯学習課）

厳しい評価となったが、事業の難しさは、十分理解する。
自己評価のとおり、改善を実施し継続を求める。

○高齢者等地域支え合い事業（高齢者福祉タクシー）（長寿介護課）

効果は顕著であり、高く評価する。

○新しい介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険）（長寿介護課）

事業の周知の方法について工夫すべきである。
実績値が目標値を大きく下回っており、目標設定も含め事業全体の改善を求める。

○マタニティタクシー助成制度（健康福祉課）

制度については、高く評価する。

更に使い勝手の良い制度となるよう検討することを求める。

○成人・老人保健事業（健康福祉課）

努力は認める。さらに周知を徹底するなど一層の努力を求める。

○空き家等対策補助金（防災環境対策課）

顕著に高い実績が出ており、高く評価する。

改修支援制度は、個人の財産に関わる問題であり、慎重な対応が必要だが、関係課と連携して、なお一層の空き家の利活用に努力してほしい。

○エコライフ商品券交付事業（防災環境対策課）

事業の目的は理解できるが、実績が伴っていない。

市民のエコライフに対する意識を再度高めるために、手法を工夫することを求める。

○地域少子化対策事業（子育て支援課）

確実な取り組みで成果も出ており評価する。

今後は、次代の親育て等の新たな施策の検討も必要と考える。

指標の見直しを求める。

○ファミリーサポートセンター事業（子育て支援課）

年々利用者が増加しており高く評価する。

4. まとめ

当分科会の所管には、これからの高齢化時代による新たな課題、子育て支援に関連する課題、また、教養と文化を育むための教育に係る課題、市民ニーズの変化が想定される。

その課題・市民ニーズを的確に捉え、時代や地域に応じた特色のある施策の展開及び既存の制度をより一層使いやすいものに改善するなど柔軟な対応を期待する。

以上

予算決算常任委員会 市民文教分科会
 《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	学校教育課	図書館司書配置事業	95	現状のまま継続する
2	学校教育課	外国語指導助手配置事業	85	現状のまま継続する
3	生涯学習課	地域活動補助金	80	改善し継続する
4	生涯学習課	学校を核とした地域力活性化事業	75	改善し継続する
5	長寿介護課	高齢者等地域支え合い事業（高齢者福祉タクシー）	100	現状のまま継続する
6	長寿介護課	新しい介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険）	70	改善し継続する
7	健康福祉課	マタニティタクシー助成制度	85	改善し継続する
8	健康福祉課	成人・老人保健事業	90	改善し継続する
9	防災環境対策課	空き家等対策補助金	100	現状のまま継続する
10	防災環境対策課	エコライフ商品券交付事業	50	改善し継続する
11	子育て支援課	地域少子化対策事業	100	現状のまま継続する
12	子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業	80	現状のまま継続する
13				
14				
15				

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	学校教育課	図書館司書配置事業	—	67

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
1 不適正である 0点		

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・5名の図書館司書の配置状況を確認（3名が中学校と兼務） ・市内小中学生の読書時間について確認。（小学生は全国平均以上） （中学生の読書時間は平均を下回っている。施策は今後検討する必要がある。） ・図書館司書の中学校への配置状況が少ないので対応について苦慮していることを確認。 ・国が示している図書館司書の配置基準は2校に1人であることを確認。（基準はクリア）

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生に更に読書の習慣をつけるために、図書館司書を増員することを望む。 ・中学生の読書時間を増やすための新たな施策を検討することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
現状のまま継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	学校教育課	外国語指導助手配置事業	改善	69

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力調査の結果（国・県の平均正答率を上回っている）について確認。 ・ALT、JTEの配置状況について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容は評価するが、実績が伴っていない。 ・指標の内容を達成していない学校があることから改善を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	生涯学習課	地域活動補助金	—	71

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの事業の内容について確認。 ・事業の開始時期に対する補助金制度であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・申請件数が少ないので、周知方法の工夫を求める。 ・若い世代が活用しやすいように、制度の内容や周知方法の工夫を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	生涯学習課	学校を核とした地域力活性化事業	—	73

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		75

3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールプラン補助金の交付金額を確認。 ・市内全域の学校を対象としてコミュニティ・スクールを展開しているのは、県内では、かほく市のみであることを確認。 ・高松中学校、七塚小学校、金津小学校の活動事例を確認。 ・学校ボランティアが増えていることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厳しい評価となったが、事業の難しさは、十分理解する。 ・ 自己評価のとおり、改善を実施し継続を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	長寿介護課	高齢者等地域支え合い事業（高齢者福祉タクシー）	—	43

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		100

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・県内での実施自治体は、「かほく市」のみであることを確認。 ・目標値の設定について確認。（分母が適正？） ・高齢者の運転免許証の返納を促し、高齢者の交通事故防止に資することを確認。 ・事業の周知方法について確認。（民生委員などと協力）

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・効果は顕著であり、高く評価する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	長寿介護課	新しい介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険）	—	45

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	15	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		70

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・かほく市独自で行っている事業について確認。 ・委託サービス提供者への研修について確認。 ・事業対象者数が目標値を大きく下回っている要因を確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の周知の方法について工夫すべきである。 ・実績値が目標値を大きく下回っており、目標設定も含め事業全体の改善を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	健康福祉課	マタニティタクシー助成制度	改善	32

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・目標値を変更したことを確認。 ・利用した人数の少ない理由について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・制度については、高く評価する。 ・更に使い勝手の良い制度となるよう検討することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	健康福祉課	成人・老人保健事業	改善	36

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		90

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・受診誘導活動を保健医療課と協働で行っていることを確認。 ・がん検診の精検受診状況について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	・努力は認める。さらに周知を徹底するなど一層の努力を求め る。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	防災環境対策課	空き家等対策補助金	—	15

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		100

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・個人の財産に公費を投入することに苦慮していることを確認。 ・空き家が現在508件であることを確認。 ・目標値を適宜見直すこと。（目標値9件、実績値43件） ・住居と工場が混在している場合の取り扱いについて確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・顕著に高い実績が出ており、高く評価する。 ・改修支援制度は、個人の財産に関わる問題であり、慎重な対応が必要だが、関係課と連携し、なお一層の空き家の利活用に努力してほしい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	防災環境対策課	エコライフ商品券交付事業	—	17

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	10	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		50

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・メニュー内容について確認。 ・ペットボトルキャップ回収を除外。 ・グリーンカーテンが減。 ・LED電球等購入が増。 ・交付対象について、検討を重ねていることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的は理解できるが、実績が伴っていない。 ・市民のエコライフに対する意識を再度高めるために、手法を工夫することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
11	子育て支援課	地域少子化対策事業	改善	21

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		100

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容について確認。 ・目標値を多子化（第2子以降の出生数に）に変更したことを確認。 ・中央都市圏への負担金について確認。 ・数値の教え方の方法について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確実な取り組みで成果も出ており評価する。 ・ 今後は、次代の親育て等の新たな施策の検討も必要と考える。 ・ 指標の見直しを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《平成30年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
12	子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業	—	24

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容について確認。 ・提供会員、依頼会員、利用件数が年々増加していることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・年々利用者が増加しており高く評価する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		